

西宮・芦屋支部第33回総会記念市民公開企画

安全な地球環境 末永く安全に保ちたい

8月10日、西宮市勤労会館で第33回支部総会を開催。記念企画『ミツバチの羽音と地球の回転』上映&トークでは、映画上映の後に映画監督の鎌仲ひとみ氏の講演も行われ、医療関係者・市民ら200人が参加した。谷端美香先生(芦屋市・高橋歯科医院)が司会を務め、大森公一先生(西宮市・大森内科医院)があいさつ、加藤隆久先生(西宮市・加藤歯科医院)が謝辞を述べた。

総会議事では、法西浩世話人の議長のもと、広川恵一副支部長が活動報告・方針の提案を行い、役員改選では、長年支部長を務めた大森先生が相談役となり、法貴憲先生(西宮市・法貴皮膚科)が新支部長に就任、新しく世話人2人、評議員2人、予備評議員3人を選出した(詳細は裏面)。

懇親会では、谷端新世話人の進行で、幸原久顧問が乾杯の発声を行い、鎌仲氏とともに食事を囲みながら交流をはかった。加藤先生の感想文を掲載する。

8月10日、西宮市立勤労会館大ホールにて、第33回総会記念市民公開企画が開催された。当日はドキュメンタリー映画『ミツバチの羽音と地球の回転』の上映と、映画監督の鎌仲ひとみさんのお話があった。

来場者200人を前にして「未来のエネルギーをどうするか」また「原発の危険性」について、いろいろな立場から事例をもとに紹介されていた。

鎌仲監督は今回の撮影を通して、原発による自然破壊、放射能汚染をはじめとして、次の世代にどのような影響が生じるのか、長期的な観点より見守っていかなければならないと訴えた。

スウェーデンの自然エネルギーに対する取り組みも紹介し、国民一人ひとりの意識レベルを上げ、そのことに対して関心を持つことが何よりも大切なことであると話した。

私たちが地球で生活する上で当然のごとく存在している太陽と空気と水を、今



祝島での反原発運動の取り組みについて語る鎌仲氏

挨拶する大森先生(右)、司会を務める谷端先生(中)と、謝辞を述べる加藤先生(左)



会場には医師・メディカルスタッフや市民ら200人が集まり、鎌仲監督の話に聞きいった

【西宮・芦屋支部 市民公開講演会】

時の詩人アーサー・ビナードが語る 「ぼくらは何を勉強したら生き残れるのか？」

日時：11月16日(土)14時30分～

会場：西宮市立勤労会館大ホール

お話し：詩人 アーサー・ビナード 氏

入場料：無料

西宮・芦屋支部の東日本大震災支援企画として、3.11以前から原発と核兵器の問題を問い続けてきた詩人のアーサー・ビナードさんに「平和利用」のカラクリと「平和憲法」の価値についてお話しいたします。

※どなたでもご参加いただけますが、できる限り事前のお申込み(協会事務局 078-393-1803)をお願いいたします。

後末永く安全な状態で保たれるようにしなければならぬと感じたのは私だけではないと思った。

最後に『内部被ばくを生き抜く』という映画作品や著書を数多く紹介された。

以下に、参加者の感想をいくつか掲載する。

- ・「医師の皆さんが原発に反対しているのは知らなかった。心強く思いました」
- ・「いまだに放射能の現実を知る勇気がなかったのですが、これからは勇気をもって小さなことからでも行動したいと思いました」
- ・「監督の言われた『無関心』から脱却して、何らかの形で応援していきたいと思いました」

【西宮市・加藤歯科医院 加藤隆久】

初心者のための 保険請求事務講習会

【日時】 9月21日(土) 14時30分～17時30分

9月22日(日) 10時～15時

【会場】 西宮市民会館 中会議室 401

西宮市六湛寺町 10-11 (阪神「西宮」駅より北へ徒歩2分)

【定員】 70人 (申込順 ※残席わずかです)

【参加費】 8,000 円 (資料代、2日目のお弁当代を含む)

※2日間とも参加された方には「修了証」を発行いたします。



Role Play を行う坂尾先生(右)と Conroy 氏(左)

7月19日、西宮医療会館で「シリーズ Role Playing ② 話せる英語で診療」として、「外来に電話をする」、「腹部、胃腸の症状」をテーマに英語で診療 Medical English #37を開催。Robert Conroy 氏が講師、坂尾福光先生(西宮市・ビューハイッククリニック)が司会を務めた。参加者からいただいた感想文を掲載する。

「英語で診療」は 3カ月に一度のリマインダー

英語で診療 Medical English # 37

由です。

5年ほど前の就職活動中に、ハローワークの職業訓練として実務翻訳を学ぶコースに参加した時、その授業のひとつに医学翻訳がありました。医学と名の付く英語なんて難しすぎると考えていたのですが、授業を受けてみると他の実務翻訳とは全然比べものにならないくらい面白かったです。専門用語が多く、日本語でさえも意味が分からないことが多いのですが、医学論文の翻訳は書いている方の意図も考慮して訳すので、他の実務翻訳(工業英語や特許など)に比べると親しみやすく、楽しいと感じました。

医学翻訳への興味と、医院での仕事が絶妙なタイミングで重なり、今に至ります。

いつかは医学翻訳に携われるようになります。日々の生活や仕事に流されて、その思いが後回しになってしまいうこともありますが、この勉強会は私を医療英語の世界へと引き戻してくれるので、今後も可能な限り参加を続けたいと思っています。

参加者が少ないことがあるのが気がかりなのですが、この勉強会が末永く続くことを願っています。

【西宮市・平医院 受付事務 中津川 晶子】

英語で診療 Medical English #38

【日時】 10月18日(金) 14時～15時半

【会場】 西宮医療会館 1階会議室

【テーマ】 シリーズ Role Playing ③話せる英語で診療
「薬局での対応」「循環器の症状」

【講師】 Com Language School Mr. Robert Conroy

【アドバイザー】 西宮市・ビューハイッククリニック
坂尾 福光 先生

◆上記企画のお問い合わせは、協会事務局 岡林・山田・伊藤まで Tel:078-393-1803 ◆

【西宮・芦屋支部 役員一覧】(五十音順・敬称略)

1、支部役員

<支部長> 法貴 憲(新)

<副支部長> 加藤隆久、北井 明、林田英隆、広川恵一

<世話人> 伊賀幹二、岩下敬正、大江与喜子、川崎史寛、川野悦司、北垣幸央、佐々木健陽、多田 梢、土山雅人、中田正基、広本秀治、藤井健一郎、法西 浩、前田信証、三浦一樹、宮崎睦雄、宮崎義彦、村上 博、森 博雄、安岡真奈美、谷端美香(新)、藤森隆史(新)

<相談役> 堅田 均、幸原 久、森下敬司、大森公一(新)

2、評議員・予備評議員

<評議員> 岩下敬正、川崎史寛、川野悦司、北垣幸央、広本秀治、藤井健一郎、法西 浩、宮崎睦雄(新)、村上 博(新)

<予備評議員> 中田正基(新)、前田信証(新)、三浦一樹(新)

世話人会だより

西宮・芦屋支部は8月23日に西宮医療会館で第433回世話人会を開催。3人が参加した。

【報告】

①第33回支部総会(8・10)

【予定・企画】

①保険請求事務講習会(9・21・22)

②英語で診療 Medical English #38(10・18)

③健康と医療について語り合う会(10・30)

④第4回ファイアサイド・ディスカッション(11・2)

⑤秋の会員交流企画(11・10)

⑥アーサー・ビナード氏講演会(11・16)

⑦大森先生慰労会(11・16)

⑧第25回日常診療ガイドライン

⑨新規開業医交流会

⑩職員接遇研修会

⑪2014年診療報酬改定研究会

【協会・保団連行事】

①第28回保団連医療研究集会(10・12)

②第22回日常診療経験交流会(10・27)

※世話人会の日程は毎月第4金曜日です。支部についてのご意見や企画案などをお寄せください。